

# 件名：渋川市公共施設等総合管理計画の策定について

## 1 目的

本市では、昭和50年代を中心に、人口増や市民需要に応じて学校や公営住宅等の公共施設等を数多く建設してきました。しかし現在、人口の減少や少子高齢化を受けて、公共施設等に対する利用需要に変化が生じています。また、これまでに建設された公共施設等の老朽化が進んでおり、今後修繕、更新等に多額の費用が必要になると見込まれます。

一方、財政面でも、人口減少による市税収入の伸び悩み、合併算定替に係る普通交付税の減少等の影響により、財政状況が悪化することが見込まれ、公共施設等の更新に係る費用を適正な水準に抑えることが課題となっています。

こうした状況の中、長期的な視点をもって更新・統廃合・長寿命化等の施策を計画的に行うことにより、公共施設等の更新等に係る財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することで行政サービスの水準を確保するため、渋川市公共施設等総合管理計画を策定しました。

## 2 内容

この計画では、公共施設等の状況を把握し、総合的に管理していくための基本的な方針を定めていますが、状況の変化により適宜見直しを行います。

- (1) 対象範囲 公共施設（公用施設を含む）並びにその他の本市が所有する建築物及びその他の工作物で、いわゆるハコモノのほか、道路・橋りょう等の土木構造物、上下水道施設（上下水道、浄水場、汚水処理場等）等のインフラ施設です。
- (2) 施設状況 延床面積358,808平方メートル  
施設数 347施設（12大分類／22中分類）
- (3) 計画期間 平成26年度から55年度までの30年間
- (4) 縮減目標 計画期間の30年間で総延床面積を15パーセント縮減

## 3 今後の対応

この計画に基づき、個別施設の統合や廃止等の検討を進め、公共施設の分類を踏まえた適正な縮減を図るため、全庁的な取組みに努めます。

### 参考

<大分類>	<中分類>	<延床面積>	<主な施設>
市民文化系施設	集会施設	22,791㎡	公民館、住民センター、会館等
	文化施設	6,746㎡	市民会館
社会教育系施設	図書館	2,710㎡	図書館
	博物館等	6,120㎡	資料館、文学館、美術館等
スポーツ・レクリエーション系施設	スポーツ施設	23,106㎡	体育館、プール等
	レクリエーション施設・観光施設	5,502㎡	バンガロー、ロープウェイ駅等
	保養施設	16,598㎡	温泉施設、温泉スタンド等
産業系施設	産業系施設	3,087㎡	直売所、体験施設、物産館等
学校教育系施設	学校	146,301㎡	校舎、屋内運動場、部室等
	その他教育施設	5,345㎡	学校給食共同調理場
子育て支援施設	幼稚園・保育園	10,091㎡	幼稚園、保育所
	幼児・児童施設	2,544㎡	子育て支援センター、学童保育所
保健・福祉施設	高齢福祉施設	6,363㎡	福祉センター、デイサービスセンター等
	障害福祉施設	1,217㎡	地域活動支援センター等
	その他社会福祉施設	3,140㎡	福祉会館
医療施設	医療施設	11,389㎡	病棟、職員棟、診療所等
行政系施設	庁舎等	33,451㎡	本庁舎、第二庁舎、総合支所
	消防施設	2,791㎡	消防団詰所等
	その他行政系施設	3,068㎡	倉庫、事務所、ボイラー室等
公営住宅	公営住宅	34,271㎡	住宅棟、倉庫等
公園	公園	1,042㎡	四阿、便所等
その他	その他	11,133㎡	供給処理施設、公衆便所等
<b>合計</b>		<b>358,808㎡</b>	